

特別支援学校 学びの改革

I 子ども・保護者のニーズに応える特別支援学校学びの改革

1 めざす姿

(1)長野県 「学びの県づくり」

～学びの力で未来を拓き、夢を実現する人づくり～

(2)特別支援学校

実現する学校像と学び

○一人ひとりの可能性を最大限に伸ばす学校

- ※
 - ・自立に向けた確かな学び
 - ・個々のよさを最大限引き出す学び
 - ・多様な障がい特性に応じる豊かな学び

○インクルーシブな社会をリードする学校

- ※
 - ・その子らしい社会参加をかなえる学び
 - ・多様性に対応する学び
 - ・共生社会の実現に向け発信し続ける学び

※「学び」については今後更に協議

◇学習指導要領改訂のポイント

- ・学びの連続性を重視
- ・一人一人に応じた指導の充実
- ・自立と社会参加に向けた教育の充実

◇育成すべき資質能力の3つの柱

- ・知識・技能の習得
- ・思考力・判断力・表現力の育成
- ・学びに向かう人間性の涵養

◇何を学ぶか

- ・新しい時代に必要とされる資質・能力を踏まえた教科の目標や内容

◇どのように学ぶか

- 主体的・対話的で深い学び

2 連携協議会で協議を深めたい内容とその仕組み

「実現する学校像と学び」につなげるための仕組みについて協議

○教育課程のあり方について

⇒カリキュラムポリシー、施設整備基準へ反映

○知、盲、ろう、肢体、病弱各特別支援学校のあり方を検討する。

- ・肢体不自由部門の設置について
- ・盲、ろうサテライト教室及び巡回支援のあり方
- ・病弱特別支援学校の課題、方向性 等

○分教室のあり方を検討する。

○寄宿舎のあり方を検討する

○これからの各特別支援学校の施設整備基準

○その他

基本方針へ反映

【専門家委員会】

検討・協議 意見

- ・学識経験者
- ・市町村教育委員会代表
- ・校長代表 等

○特別支援学校教育課程について協議

○作業部会提案について

【作業部会・作成委員会】

協議内容について作業部会へ諮問
報告

障がい種別特別支援学校のあり方

めざす学びを実現する教育課程のあり方
↓
カリキュラムポリシー作成

寄宿舎のあり方検討

キャリアステージ
研修体系整備

第三者・教育委員会による学校サポート体制の整備

※ 協議のテーマに沿って、課題整理、原案作成

協議内容を反映したカリキュラムポリシー作成、キャリアステージ研修体系整備

II 松本養護学校・若槻養護学校基本方針検討委員会設置について

連携協議会における「特別支援学校のあり方」の検討と連携しながら、早急に取り組むべき松本養護学校、若槻養護学校について施設整備の基本方針を作成する。